

四国健康支援食品普及促進協議会 令和5年(2023年)度事業実施報告

1. 制度運用・協議会運営
2. 情報収集・普及広報、販路開拓支援
3. 会員に対する情報提供
4. 決算報告

1. 制度運用・協議会運営

時 期		内 容
2023年	5月1日～31日	第10回四国健康支援食品制度申請受付（1社1品申請）
	7月26日	四国健康支援食品普及促進協議会会長・副会長会議（通算第10回目）開催
	9月11日	第10回四国健康支援食品評価会議（第10回申請受け付け食品の審査）
	10月1日～31日	第11回四国健康支援食品制度申請受付（申請なし）
	12月7日	女性の参画のための分科会
2024年	2月6日	機能性表示多様化分科会
	3月1日	四国健康支援食品制度推進委員会開催
	3月5日	四国健康支援食品普及促進協議会会長・副会長会議（通算第11回目）開催
	3月15日	良好事例調査分科会「視察研修」（室戸海洋深層水(株)）

四国健康支援食品制度（ヘルシー・フォー®）認証食品

	認証番号	認証事業者	所在地	商品の名称（形態）	対象素材（※1）
2017年度	第01-0001号	(株)レアスウィート	香川県	レアシュガースウィート（甘味料）（※2）	希少糖 （ブシヨース、リルベース、カクトース、アース）
	第01-0002号	自然免疫応用技研(株)	香川県	健康茶さらそま（お茶）（※6）	パントIA・アクロメランス由来LPS
	第01-0003号	酔鯨酒造(株)	高知県	KENNOU けんのう（清涼飲料水）（※3）	葉酸、ビタミンB6、ビタミンB12
	第01-0004号	バイオアイ(株)	大阪府	美ッ栗ポリフェノール（サプリメント）（※4）	栗渋皮抽出物 （愛媛県の企業が製造）
2019年度	第05-0005号	メディカルネットサーバー(株)	東京都	サンケイパワー（サプリメント）	パントIA・アクロメランス由来LPS （香川県の企業が製造）
	第05-0006号	メディカルネットサーバー(株)	東京都	スーパーサンケイエース（サプリメント）	パントIA・アクロメランス由来LPS （香川県の企業が製造）
	第05-0007号	(株)ベストフード	愛媛県	血圧ゼリー（サプリメント）	パルチロシン （イワシ由来）
2020年度	第06-0008号	(株)アデランス	東京都	LPS免気エスコート（サプリメント）	パントIA・アクロメランス由来LPS （香川県の企業が製造）
	第07-0009号	赤穂化成(株)	兵庫県	志國の水、室戸の水（いずれも清涼飲料水）	海洋深層水ミネラル （高知県の事業所で製造）
	第07-0010号	(株)あさの	高知県	高知・生姜 あさの家しょうが湯（粉末清涼飲料）（※5）	生姜加工物 （6-ジンゲロールと6-ショウガオールを含む）
2021年度	第08-0011号	(株)ル・シエール	東京都	ル・シエールプレミアムドリンクM&M（清涼飲料水）	パントIA・アクロメランス由来LPS （香川県の企業が製造）
	第08-0012号	池田薬草(株)	徳島県	スダチン錠/Sudachin®（スダチン）（サプリメント）	スダチ果皮エキス末
2022年度	第10-0013号	(株)ふじや	徳島県	大豆ミートとすだちの餃子（一般加工食品）	スダチ果皮エキス末

（※1）食品あるいは食品の原材料となる素材のうち、健康でいられる体づくりに関する科学的な研究が行われたものをいいます。

（2024年3月1日現在）

（※2）2019年11月機能性表示食品として一新された後、2020年3月31日をもって認証取り下げとなりました。

（※3）2020年10月31日をもって認証失効となりました。（※4）2022年3月末日をもって認証失効となりました。

（※5）2023年3月末日をもって認証失効となりました。（※6）2023年10月末日をもって認証失効となりました。

2. 情報収集・普及広報・販路開拓支援

区分	名称	形態	期間	場所	
情報収集 普及広報	ifia/HFE JAPAN2022	出展	5月17日～19日	東京都	
	食品機能性地方連絡会	参加	5月19日、9月26日、 2月16日	東京都	
	アンチエイジングジャパン2023	出展	9月26日～28日	東京都	
	食品機能性地方連絡会設立10周年記念シンポジウム (スライド5参照)	共催	9月27日	東京都	
	行政機関・公 的組織が主催 する行事を活 用したヘルシー フォーのPR (スライド6～9参照)	かがわ機能性食品等開発研究会第11回シンポジウム	展示	9月7日	香川県
		食品包装の課題解決セミナー	展示	10月11日	高知県
		令和5年度希少糖食品製造技術普及講習会	展示	10月12日	香川県
		愛媛大学食品健康機能研究センター第1回公開シンポジウム	展示	10月16日	愛媛県
		徳島ビジネスチャレンジメッセ2023農商工連携・6次産業化セミナー&異業種交流会	参加	10月20日	徳島県
		かがわ糖質バイオフォーラム第15回シンポジウム	展示	10月27日	香川県
		第12回高知県ものづくり総合技術展	展示	11月9日-11日	高知県
		かがわ冷凍食品研究フォーラム第11回シンポジウム	展示	11月14日	香川県
		ウェルビジネス創出講座&異業種交流会	参加	1月25日	徳島県
		フードテック普及啓発セミナー	展示	2月1日	香川県
		香川県機能性表示食品等開発研究会	展示・プレゼン	2月20日	香川県
産総研四国センターオープンイノベーションワークショップ		講演	3月4日	香川県	
第12回自然免疫シンポジウム		展示	3月8日	東京都	
愛媛大学食品健康機能研究センター産学交流会		展示・プレゼン	3月11日	愛媛県	
販路開拓 支援	食品開発展2023 (スライド10参照)	出展	10月4日～6日	東京都	
	第11回沖縄大交易会2023 (スライド11参照)	出展	10月16日～17日	沖縄県	
	健康博覧会2024 (スライド12参照)	出展	2月20日～22日	東京都	

食品機能性地方連絡会設立10周年記念シンポジウム

～国と地方が連携！食品機能性表示の効果的な運用を目指して～

「国と地方が連携！食品機能性表示の効果的な運用を目指して」をメインテーマとして、9月26日、東京ビッグサイト西ホール「Diet & Beauty Fair2023」イベントステージAにおいて、食品機能性地方連絡会など共同で「食品機能性地方連絡会設立10周年記念シンポジウム」を開催、食品の機能性に関わる企業、関係団体・機関を中心に約50名の参加者があった。

本シンポジウムでは、「食品機能性地方連絡会の活動紹介」ならびに経済産業省ヘルスケア産業課係長の野原健矢氏の講演に続いて高知大学理事・副学長の受田浩之氏をファシリテーターとして、「地域の機能性食品によるヘルスリテラシー向上」についてパネルディスカッションが行われ、四国健康支援食品制度など地域独自の機能性表示制度の効果的な運用に向けて機運醸成を図ることができた。

食品機能性地方連絡会の活動紹介

【説明者】(一社)北海道バイオ工業会 事務局長 三浦 健人 氏

2013年11月の健康ビジネスサミット「うおぬま会議」で発足した本連絡会では、「健康寿命の延伸、健全な労働人口確保、地方の食品産業の発展」を目指して活動が展開されている。本連絡会のメンバーである北海道、四国、新潟、沖縄では地域独自の食品機能性表示制度が制度化されており、本連絡会ではこれらを国の保健機能食品制度と並ぶ地域のブランドとしての普及・活用を推進している。

(講演)「ヘルスケア政策の現状と今後の方向性」

【講師】経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課 係長 野原 健矢 氏

少子高齢化による社会保障費の増加を課題としつつ、ヘルスケア政策として、・健康経営の推進、・PHR(パーソナルヘルスレコード)を活用した新たなサービスの創出、ヘルスケアサービスの信頼性確保を通じた社会実装の促進を推進していく。

また、ヘルスケア産業の食分野では、サプリメント、OTC、医薬部外品などの市場規模を2020年度の3.3兆円から2050年に8.3兆円に拡大させる目標が掲げられている。

(パネルディスカッション)「消費者ヘルスリテラシー向上における国と地方の具体的連携のあり方」

【ファシリテーター】高知大学 理事・副学長

受田 浩之 氏

【パネリスト】(一社)健康食品産業協議会 会長

橋本 正史 氏

島根大学 医学部附属病院臨床研究センター センター長・教授

大野 智 氏

(一社)北海道バイオ工業会 事務局長

三浦 健人 氏

前回の「四国食品健康フォーラム2022」において、「消費者ヘルスリテラシー向上のためには、機能性をもっと直接的に訴求する地域の身近な食材を通じて、取り組みを進めて行った方がより効果的ではないか」に基づいて採択されたフォーラム宣言(下記)を受け、国と地方が連携し、普及・啓発の活動をより大きなねりをもって運動として展開していくことについて、議論が行われ、最後に「消費者は地元の身近な食材を通じて、健康の維持・増進へと自らの消費行動を変えて行くことが考えられる」と締めくくられた。



四国食品健康フォーラム宣言(2022年9月27日採択)

食品の機能性表示制度の普及・啓発を通じて、健康寿命の延伸、健全な労働人口の確保に寄与すること 地域の食品産業を振興すること 消費者のヘルスリテラシー向上に寄与すること、などを目指し、国と地域は連携して効果的な活動を展開していく。

行政機関・公的組織が主催する行事を活用した「ヘルシー・フォー」のP R（1 / 4）

	2023年9月7日	10月11日	10月12日	10月16日
行事名	かがわ機能性食品等 開発研究会 第11回シンポジウム	食品包装の 課題解決セミナー	令和5年度 希少糖食品製造 技術普及講習会	愛媛大学 食品健康機能研究センター 第1回公開シンポジウム
主催者	かがわ機能性食品等 開発研究会(※1)	高知県工業技術 センター	香川県産業技術 センター食品研究所	愛媛大学 社会連携推進機構
場所	香川産業頭脳化センタービル 2階一般研修室	高知県工業技術センター 2階研修室	香川県産業技術センター 3階研修室	愛媛大学 南加記念ホール
参加 人数	約40名	約30名	約40名	約90名
P R 内容	・ヘルシー・フォーのパネル、 リーフレット類の展示	・ヘルシー・フォーのパネル、 リーフレット類の展示	・講師に対するヘルシー・フォー の説明	・ヘルシー・フォーのパネル、 リーフレット類の展示
会場の 様子	 	 	 	 





行政機関・公的組織が主催する行事を活用した「ヘルシー・フォー」のP R（2 / 4）

	10月20日	10月27日	11月9日～11日	11月14日
行事名	徳島ビジネス チャレンジメッセ2023 農商工連携・6次産業化 セミナー & 異業種交流会	かがわ糖質 バイオフィォラム 第15回シンポジウム	第12回高知県 ものづくり総合技術展	かがわ冷凍食品 研究フォーラム 第11回シンポジウム
主催者	とくしま六次産業化 推進連携協議会（※2）	かがわ糖質 バイオフィォラム（※3）	高知県 （公財）高知県産業振興センター	かがわ冷凍食品 研究フォーラム（※4）
場所	アスティとくしま 3階 第2特別会議室	かがわ 国際会議場	高知ちばさんセンター	ネクスト香川 3階大会議室
参加 人数	約20名	約70名	約23,500名(来場者数)	約50名
P R 内容	・ヘルシー・フォーのパネル、 リーフレット類の展示 ・異業種交流会での ヘルシー・フォーのPR	・ヘルシー・フォーのパネル、 リーフレット類の展示	・ヘルシー・フォーのパネル、 リーフレット類の展示	・ヘルシー・フォーのパネル、 リーフレット類の展示
会場の 様子	 	 	 	 

行政機関・公的組織が主催する行事を活用した「ヘルシー・フォー」のP R（3 / 4）

	2024年1月25日	2月1日	2月20日	3月4日
行事名	ウェルビジネス創出講座 & 異業種交流会	フードテック普及啓発セミナー	香川県機能性表示食品等 開発研究会 令和5年度第2回研究会	四国オープンイノベーション ワークショップ
主催者	とくしま健康寿命延伸産業 創出プラットフォーム（※5）	四国経済産業局	香川県機能性表示食品等 開発研究会（※6）	産総研四国センター
場所	徳島県立工業技術センター 2F講堂、第二研修室	高松サポート合同庁舎 北館 低層棟2階 アイホール	香川県産業技術センター 3階研修室	レクザムホール
参加 人数	約20名	約100名	約30名	約220名
P R 内容	・ヘルシー・フォーのパネル、 リーフレット類の展示	・ヘルシー・フォーのパネル、 リーフレット類の展示	・ヘルシー・フォーリーフレットの 配布 ・情報提供におけるヘルシー・ フォーについてのプレゼン ・ヘルシー・フォー認証食品等 の展示	・ヘルシー・フォーについての 講演 ・ダブル表示食品の試食 ・リーフレット等の展示
会場の 様子				

行政機関・公的組織が主催する行事を活用した「ヘルシー・フォー」のPR（4 / 4）

	3月8日	3月11日
行事名	第12回 自然免疫シンポジウム	愛媛大学 食品健康機能研究センター 第1回産学連携交流会
主催者	自然免疫制御技術研究組合	愛媛大学 食品健康機能研究センター
場所	グランパークカンファレンス	愛媛大学 E.U.Regional Commons
出席者	約100名	約50名
PR 内容	・ヘルシー・フォーリーフレット類の 展示 ・休憩時間のPR動画放映	・STEPのFOOD関連支援の紹介 ・ヘルシー・フォーのポスターセッション
会場の 様子	 	  

(※1) かがわ機能性食品等開発研究会

産学官が連携して機能性食品等の開発に資する事業を実施することを目的として設立されたもので、現在会員数は98、(公財)かがわ産業支援財団が事務局を担当。

(※2) とくしま六次産業化推進連携協議会

徳島県における農山漁村の地域資源を活用した6次産業化を推進するため、関係団体の連携を図り、県内の農林漁業者による6次産業化の取組を支援するとともに、農工商連携事業者による県産農林水産物の活用を促進し、もって農山漁村における所得の増大、雇用の拡大及び地域の活性化に寄与することを目的とした協議会。徳島県農林水産部もうかるブランド推進課が事務局を担当。

(※3) かがわ糖質バイオフォーラム

希少糖や糖鎖、複合糖質など糖質バイオ分野における産学官の関係者が連携して、広域的な人的ネットワークを構築することにより、学術面の飛躍発展、新事業・新産業の創出を実現し、香川県地域の活性化を図ることを目的として設立されたもので、現在会員数72、(公財)かがわ産業支援財団が事務局を担当。

(※4) かがわ冷凍食品研究フォーラム

冷凍食品を製造する食品企業に対し、産学官が連携して総合的に支援することを目的として設立されたもので、現在会員数は68、(公財)かがわ産業支援財団が事務局を担当。

(※5) とくしま健康寿命延伸産業創出プラットフォーム

産学官による学びや交流・連携等を通じて事業ニーズの発掘や事業モデルの創出等を促進し、県内における新たなヘルスケア産業等を創出することを目的として、2015年3月に設立。徳島県商工労働観光部新未来産業課が事務局を担当。

(※6) 香川県機能性表示食品等開発研究会

香川県における機能性表示食品の開発を推進していくことを目的として設立された研究会。香川県産業技術センターが事務局を担当。

食品開発展2023

STEPが運用しているマッチングサイト「ヘルシー四国」会員数拡大、同サイト登録企業の販路開拓支援ならびに「ヘルシー・フォー」の普及広報などを目的として、「健康、美味しさ、安全・品質」に関するアジア最大の技術展である「食品開発展2023」に、同サイト登録企業である室戸海洋深層水(株)、仙味エキス(株)、(株)中温、秀長水産(株)の4社と共に出展した。

	内 容
期 間・場 所	2023年10月4日(水)～6日(金) 東京ビッグサイト 西1・2・4ホール&アトリウム
出展企業・団体	STEPおよび室戸海洋深層水(株)、仙味エキス(株)、(株)中温、秀長水産(株)
結 果	<p>● STEP</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四国健康支援食品普及促進協議会事務局として、ヘルシー・フォーの普及広報 { 認証食品の展示やリーフレットなどを活用し、本制度の意義・理念・概要(対象食品、表示文言、評価基準)などを説明し、同制度をPR。 } ・ヘルシー四国の運用事務局として、ヘルシー四国のPR { マッチングサイトのPR資料や液晶モニターで実際の登録企業や商品の掲載情報を活用して、同サイトをPRし、登録企業や閲覧会員を募った。 }
	<p>● 出展企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社の機能性素材・商品のPR (来訪社:約400社、引き合い:約80件) (室戸海洋深層水(株)様展示) (仙味エキス(株)様展示) (中温様展示) (秀長水産(株)様展示)

(出展ブース全景)



(STEP展示)



第11回沖縄大交易会2023

四国健康支援食品制度の普及広報ならびに本制度認証食品の販路開拓などを目的として、日本最大級の「食」の国際商談会である「第11回沖縄大交易会2023（※1）」の地域スペースのコーナーに「食品機能性地方連絡会（※2）」の一員として参加した。

期間中、本制度についてPRを行うとともに、ヘルシー・フォー認証食品を中心に商談（成果内訳は以下のとおり）を行った。

- | | |
|--|----|
| <input type="checkbox"/> 店舗販売・カタログ掲載の可否、売価、賞味期限などに関する問い合わせ | 1社 |
| <input type="checkbox"/> 資料請求（英語版） | 2社 |
| <input type="checkbox"/> サンプル提供 | 1社 |
| <input type="checkbox"/> 海外販売に関する提案 | 1社 |
| <input type="checkbox"/> フェムテック商品を取り扱っている会社の紹介依頼 | 1社 |



（※1）第11回沖縄大交易会2023

東アジアの中心という沖縄の地理的優位性を活かし、日本全国の特産品等の海外販路拡大につなげていくことを目的として開催される「食をテーマとした国際食品商談会」。

- ◆ 日程 2023年11月16日（木）・17日（金）
- ◆ 会場 沖縄コンベンションセンター
- ◆ 実績

- ・サプライヤー出展社数 194社（沖縄36社、県外158社）
- ・バイヤー参加社数 155社（国内48社、海外107社）
- ・PRブース出展社数 26社・団体
- ・商談件数（個別） 2,171件（速報値）








（※2）食品機能性地方連絡会

「健康寿命の延伸」、「地方発食品産業の振興」、「食品機能性表示における情報と課題の共有」を目的として2013年11月に設立された組織で、食品の機能性に関して問題意識を持つ地方公共団体ならびに経済団体などが年数回集まり、食品機能性に関する情報共有のほか、政府や関係省庁に対して食品機能性に関する要望の取りまとめなどを行っている。（当センターは発足当初から参画）

- ・代表 安藤 和徳 氏 [（一社）北海道バイオ工業会代表理事会長]
- ・幹事 （一社）北海道バイオ工業会

健康博覧会2024

STEPが運用しているマッチングサイト「ヘルシー四国」会員数拡大、同サイト登録企業の販路開拓支援ならびに「ヘルシー・フォー」の普及広報などを目的として、「健康」に特化した国内最大規模のビジネストレードショー「健康博覧会2024」に、同サイト登録企業であるハイスキー食品工業(株)、大倉工業(株)、(株)マルハ物産、(有)高橋豆富の4社と共に出展した。

	内 容
期 間・場 所	2024年2月20日(火)～22日(木) 東京ビッグサイト 東4・5・6ホール
出展企業・団体	STEPおよびハイスキー食品工業(株)、大倉工業(株)、(株)マルハ物産、(有)高橋豆富
結 果	<p>● STEP</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルシー四国の運用事務局として、ヘルシー四国のPR <ul style="list-style-type: none"> 〔 マッチングサイトのPR資料や液晶モニターでの実際の情報登録状況説明等を行なうとともに、出展企業以外の登録商品も展示して同サイトをPRし、企業や閲覧会員の登録を勧誘。 〕 ・四国健康支援食品普及促進協議会事務局として、ヘルシー・フォーの普及広報 <ul style="list-style-type: none"> 〔 認証食品の展示やリーフレット等を活用し、本制度の意義・理念・概要(対象食品、表示文言、評価基準)などを説明し、同制度をPR。 〕 <p>● 出展企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社商品のPR、商談実施 (来訪社:約670社、引き合い:約130件) <p>(出展ブース全景) (ハイスキー食品工業(株)様展示) (大倉工業(株)様展示) ((株)マルハ物産様展示) ((有)高橋豆富様展示)</p>  <p>(STEP展示)</p>  <p>(ヘルシー四国登録商品展示コーナー)</p>     

3. 会員に対する情報提供

健康食品業界の有力新聞社であるインフォーママーケットツジャパン(株)が週2回配信する「健康産業速報」から有益な情報をピックアップした「四国健康支援食品普及促進協議会ニュース」の配信、ならびに関連団体等におけるセミナー開催情報などの情報提供をメールで行なった。

1. 目的	四国健康支援食品普及促進協議会会員に対する迅速かつ適切な情報提供																								
2. 内容	<ul style="list-style-type: none"> 健康産業速報(FAX通信)から当協議会に有益な内容を数件ピックアップし、編集した「四国健康支援食品普及促進協議会ニュース」 関連団体等におけるセミナー開催情報などを、電子メール(BCC)にて本協議会会員へ情報提供 																								
3. 配信時期	<ul style="list-style-type: none"> 「協議会ニュース」は、健康産業速報の定期配信(週2回、通常、火曜と金曜)から、1回遅れで配信(火曜には先週金曜分を、金曜には火曜分を配信) セミナー開催情報や協議会HP更新情報などは、都度、提供 																								
4. 配信実績	今年度配信数	126報(506件[前年度461件]) [2024.3.15時点での令和5年度末見込み件数]																							
	内容別内訳	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 20px;"> <p>健康産業速報からのピックアップ記事 (480件) [前年度432件]</p> </div> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>内容別</th> <th>件数</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機能性表示食品関係</td> <td>143</td> <td>(130)</td> </tr> <tr> <td>展示会・セミナー等のイベント関係</td> <td>83</td> <td>(60)</td> </tr> <tr> <td>機能性表示食品以外の国関係</td> <td>94</td> <td>(64)</td> </tr> <tr> <td>個別企業・団体関係</td> <td>146</td> <td>(170)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>14</td> <td>(8)</td> </tr> <tr> <td>健康産業速報以外</td> <td>26</td> <td>(29)</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>26の内訳: イベント関係13、国の制度関係3、協議会HP更新8、個社2</td> </tr> </tbody> </table> </div>	内容別	件数	内訳	機能性表示食品関係	143	(130)	展示会・セミナー等のイベント関係	83	(60)	機能性表示食品以外の国関係	94	(64)	個別企業・団体関係	146	(170)	その他	14	(8)	健康産業速報以外	26	(29)		
内容別	件数	内訳																							
機能性表示食品関係	143	(130)																							
展示会・セミナー等のイベント関係	83	(60)																							
機能性表示食品以外の国関係	94	(64)																							
個別企業・団体関係	146	(170)																							
その他	14	(8)																							
健康産業速報以外	26	(29)																							
		26の内訳: イベント関係13、国の制度関係3、協議会HP更新8、個社2																							

4. 決算報告

四国健康支援食品普及促進協議会 令和5年度決算報告

(単位:円)

収入の部		支出の部	
前年度からの繰越金	4,514	ifia/HFE JAPAN2023出展料	55,000
年会費(正会員24口、準会員26口)	850,000	年会費・年間購読料	116,800
認証マーク使用料(評価会議の収納代行)	90,000	セミナー受講料、学会参加費等	13,000
原稿料	26,937	謝金・旅費	90,620
利子	2	広告費	66,000
		会場費	43,240
		印刷費	113,300
		評価会議への資金付与、認証マーク使用料	220,000
		制度推進委員会開催(9/28,3/1)経費一部負担	150,000
		雑費	27,438
		振込手数料	3,905
計	(a) 971,453	計	(b) 899,303

上表の(a)－(b) = 72,150円が令和5年度末における剰余金となる。